

県内SIG 事例報告実施報告書

| | | | | |
|----------|---------|--|----|-----|
| 報告者 | 会員番号 | | 氏名 | |
| | | | | |
| 査読者 | 査読者名 | | | 査読日 |
| | | | | |
| 職場内予演会 | 所属長名 | | | 実施日 |
| | | | | |
| SIG団体名 | | | | |
| SIG 事例報告 | アドバイザー名 | | | |
| | アドバイザー名 | | | |
| | | | | |
| | 報告実施日 | | | |

※ 申請時必要資料：事例報告実施報告書 発表時の抄録又はレジュメ 生涯教育手帳
 以上の資料をそろえ、教育部へ提出して下さい。(抄録・レジュメの形式は問わないが、OT協会の事例登録制度に準じた項目が含まれていること。必ず、一症例検討であること。)

※ 注意事項

- ① 発表当日までに、職場内で先輩に査読を1回以上(近隣の認定作業療法士に査読してもらうことが、望ましい)、予演会を1回以上実施して下さい。その後上記該当の方に、自筆でのサインを頂いて下さい。
- ② SIGでの事例検討発表の会場には、アドバイザー(座長も含む)として認定作業療法士、もしくは臨床経験15年目以上の作業療法士が2名以上参加しており、そのアドバイザーから1つ以上質問、助言等を受けることとします。報告書には、そのアドバイザーに自筆でのサインを頂いて下さい。
- ③ 教育部への申請は、本人の自己申請で行ってください。(申請は、他の研修会ポイントと同様、教育部員または、教育部窓口で承ります)

教育部確認印：